

第4回

「石田まさひろに現場の声を届けよう」

平成30年11月2日 鳳凰会グループ訪問



ディサービスセンター「しあわせ峯」にて



グループホーム「チューリップ」にて



ヘルパーステーション「すまいる川口」にて



看護の心を、
みんなの心に

会員数…………… 3,876人

（保健師 …… 93人	助産師 ……149人）
看護師 ……3,588人	准看護師 …… 46人
学生 …… 0人	（平成30年11月30日現在）

Contents

埼玉県看護連盟会長あいさつ ……………	2
支部活動報告 ……………	3~13
研修会報告 ……………	14
活動報告 ……………	15
お知らせ……………	16

会長あいさつ



会員の皆様には、平素より看護連盟活動をご支援いただき、ありがとうございます。

さて今年10月の第4次安倍内閣において、看護職国会議員のあべ俊子議員は外務副大臣に、たかがい恵美子議員は厚生労働副大臣（働き方改革担当）に、そして石田昌宏議員は厚生労働委員会委員長に就任致しました。このように看護職国会議員が、まさに国の表舞台で活躍できますことは、ひとえに看護連盟会員の皆様のご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

今がチャンス！今こそ私たち看護職の生の声を看護職国会議員に届け、制度政策の改善に繋がっていききたいものです。

今後とも看護連盟活動へのご支援、ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

あべ俊子議員 外務副大臣就任



たかがい恵美子議員 厚生労働副大臣就任



石田まさひろ議員 参議院 厚生労働委員長を拝命



木村やよい議員 衆議院 厚生労働委員会 環境委員会 国土交通部会副部会長など



第1支部

第1支部

施設数：10 か所
会員数：637 名



機部 幸子支部長



浅見 マリ子幹事長

『働き方を考えよう』in 小川町

日時：平成30年10月20日(土) 13:30～16:30

会場：小川町立図書館 視聴覚室

埼玉県看護連盟研修会の「働き方を考えよう！」が第1支部の小川町で開催されました。役員を含め49名の参加があり、地元小川赤十字病院から多くの方々にご協力をして頂きました。ありがとうございました。



◆第1部

第1部は特定社会保険労務士の福島通子氏による講演でした。「働き方改革」や「多様な働き方」では労務時間や多様で柔軟な働き方の実現などについての具体的内容が参考になりました。

◆第2部

〈青年部による思考をこらした「働き方と政治活動」の基礎研修〉

埼玉県議会議員の小久保憲一氏による埼玉県の看護職に関する現状のデーターについて、小川町町長の松本 恒夫氏による小川町の暮らしやすい街づくりについてなどの基調講演、また、小久保議員と松本町長・青年部との対話集会が行われ看護職の職場環境や子育て支援・シルバー人材など様々な意見交換ができ有意義な時間となりました。



第2支部

第2支部

施設数：18 か所
会員数：653 名



飯島 幸江支部長



山崎 さよ子幹事長

4月2日(月) 埼玉医科大学 新入職員オリエンテーションで看護連盟の説明：飯島
対象約400名

4月11日(水) 神山佐市を応援する会に参加：飯島 山崎

6月22日(金) 施設訪問実施
武蔵野総合病院、池袋病院、かわごえクリニック、かるがも、城南中央病院、
川越リハビリテーション病院、赤心堂病院

6月26日(火) 施設訪問実施
川越胃腸科病院、さくら記念病院、霞が関南病院

6月29日(金) 施設訪問実施
富家病院、上福岡総合病院、上福岡リハケアセンター、康生会病院、
イムスケアふじみの、トワーム小江戸病院

7月 石田まさひろ氏DVD送付
(埼玉医科大学総合医療センター各部署、かわごえクリニック、かるがも、看護学校、
武蔵野総合病院、池袋病院、川越リハビリテーション病院、城南中央病院、赤心堂病院、
川越胃腸科病院、さくら記念病院、霞が関南病院、富家病院、上福岡総合病院、
康生会病院、イムスケアふじみの、トワーム小江戸病院)

9月6日(木) 第一回研修会 ポリナビ青年部による「選挙に行こう」出席19名参加

<目的>

若者の選挙離れの改善のため、新人看護師や選挙に行った事ない人を対象に選挙の仕方
と看護連盟の活動を知って頂く目的で行った。

アンケートの結果

<参加者のご意見>

- ・ポリナビの役割を理解できた
- ・看護連盟やポリナビの活動が
理解できた。
- ・お友達にも教えたい
- ・参議院議員選挙には行く

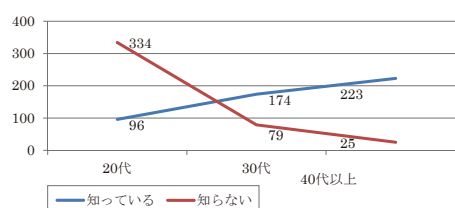


10月25日(木) 石田まさひろ参議院議員
知名度アンケート1150名調査 (85%回収率)

▼アンケート結果報告

20代は77.7%が知らないと答えており、認知度の低さが浮き彫りになった。30代以上は7割程度は認知している。

Q：石田まさひろを知っていますか？



第二回研修会のご案内 ▶▶▶平成31年2月5日 ご参加ください。

第3支部

第3支部

施設数：31 か所
会員数：602 名



野田 敦子支部長



安部 芳江幹事長

1 施設訪問 10月～11月

- 第1回▶ 岩槻南病院 丸山記念総合病院 人間総合科学大学
支部役員の安部、田中で訪問させていただきました。
- 第2回▶ 彩の国東大宮メディカルセンター 埼玉精神神経センター 三愛病院
支部役員の野田、三上で訪問させていただきました。
- 第3回▶ 西部病院 埼玉県立総合リハビリテーションセンタ
支部役員の野田が訪問させていただきました。

訪問内容：連盟の活動、連盟会員の入会、石田まさひろ議員のご支援、後援会入会など

2 研修会のお知らせ

埼玉県看護連盟 第3支部 研修会

「解剖生理からわかる摂食・嚥下障害看護」

～体験学習を通して、高齢者の摂食嚥下障害を理解しよう～

日 時：平成31年1月19日（土）（受付 9：20～）9：30～11：50

会 場：大宮ソニックシティビル7階 706会議室（大宮駅西口徒歩5分）

参加費：無 料

講 師：摂食・嚥下障害看護認定看護師 矢野 聡子氏

矢野聡子先生の講義は体験しながら、摂食・嚥下障害看護を学べます。

昨年好評をいただいた「目からウロコ」の実践に伴った講義です。

わかりやすく、いますぐ実践できます。皆様のご参加をお待ちしています。

申 込 み 方 法：申込用紙にて1月12日（土）までにFAXでお願いいたします。

問合せ先・申込み先：丸山記念総合病院 田中 聖子 【FAX】048-756-6061

第3支部のアピール

チームワークがよく、何かあるとすぐ集まることが出来ます。何かあるとすぐ協力します。先日は更に団結力を強化するために宇都宮の観音様のところに行って参りました。



第4支部

第4支部

施設数：14 か所
会員数：721 名



田村 信代支部長



芦野 道子幹事長

あなたのセンスが光る！癒しのハーバリウム

10月4日に会員同士の交流を図り活動を推進することを目的に、ハーバリウムの創作をしました。参加者の中には、女性だけではなく男性の参加もありました。男性の参加者は、お母様のお誕生日のため、心をこめてハーバリウムを作成しました。プレゼントされたお母様はとても喜んでいただけました。完成したハーバリウムを前にして、会員同士で笑顔で作品についての意見を述べ合ったり、普段は違う職場の方たちと情報交換したりと楽しい時間を過ごしました。

素敵なお母様の完成に笑顔の花が咲きました。



セルフケアに活かそう！指圧のツボは元気のツボ

第4支部では、7月7日(土)看護職を長く続けられる健康づくりをねらいとした研修会「セルフケアに活かそう！指圧のツボは元気のツボ」を実施しました。

腰痛や肩こりをかかえながら働いている看護師同士が互いに辛さに耐え痛みを共有しながら施術を体験しました。

私たちは、厳しい労働環境のもと、自分自身の健康管理がつい疎かになりがちです。まずは、自分の体調を万全に整えることの大切さを、体験を通して実感することができました。

慶和病院 針ヶ谷 一美



第5支部

第5支部

施設数：14 か所
会員数：121 名

村上 尚美支部長

久保 典子幹事長



こんにちは☆第5支部です



日 時：平成30年8月10日（金）18：00～

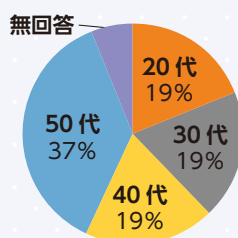
参加者数：26名

テ マ：『ストレスたまっていませんか？
リフレッシュしましょう yoga』

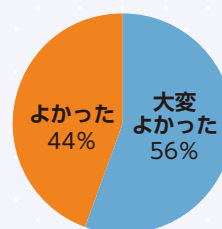
ヨガインストラクターを招いて研修会を開催しました。「楽しかった」「リフレッシュ出来た」という意見が聞かれました。また、青年部員による看護連盟についての基礎研修を行いました。最後のアンケートでは現場からの意見として、残業が多い・賃金が安い・労働環境が悪いなど、抽象的な声が聞かれました。この意見をさらに具体的なものに出来るよう、働きかけていきたいと思います。



参加者の年齢



研修テーマについて



第5支部の活動

定例会議を年4回以上、研修会を2回実施。また施設訪問などを行い、看護連盟についての活動をアピールしています。今後も現場の意見など聞き、皆がより看護連盟に興味を持ってもらえるよう活動していきたいとします。第5支部の役員は、明るく元気でチームワーク良く楽しく活動しています。



看護職国会議員知名度に関するアンケートの実施

看護連盟の役員を中心に各施設の呼びかけを行い、連盟会員以外の看護職に対しても、アンケートにご協力いただきました。写真とQRコード付きのアンケートであったため、より興味を引くものとなっていました。



第6支部

第6支部

施設数：7 か所
会員数：482 名

反町 かおり支部長

井桁 良美幹事長



【平成30年度の事業計画】

感染の研修会を5回予定し開催しました

開催日	内容	参加人数
5月24日	①感染対策の実際	70名
6月28日	②感染対策の応用 事例を通して考える	45名
7月26日	③食中毒と感染管理	52名
9月27日	④インフルエンザ予防接種	45名
10月25日	⑤吐物処理について	75名

5回の感染の研修会で合計287名の参加者がありました。

最終回の吐物処置では実際に深谷赤十字病院のICT委員が吐物処理に関する対処法を実践してくれました。吐物の飛散範囲の広さや吐物の処理方法を詳細に教えて頂きました。

感染対策の研修会の様子



感染管理認定看護師：奈良香織先生

インフルエンザの予防法

- ・しっかり**手指衛生**
アルコールは効果的、積極的に使おう！
- ・**うがい**も忘れずに！
- ・**マスク**を着用（鼻が出ていたら意味がない！）
- ・**予防接種**をうける
- ・**温度と湿度**管理に気をつけよう！換気も大事！

〈分かりやすい講義でした〉

国会見学に行ってきました



あべ俊子外務副大臣就任への花束贈呈

✧新人看護師2名は国会議員と触れ合う事で政治への関心が強まりました✧

第7支部

第7支部

施設数：5 か所
会員数：90 名



原 美樹支部長



青木 かおり幹事長

第7支部は、上尾中央総合病院と他5施設により上尾中央総合病院施設支部として活動しています。リーダーは各施設・部署の所属長であるため支部役員との関係性もよく、看護制度改革や、労働条件の向上等、自分たちの職場環境をよくすることに対しては理解も得られています。

第1回研修会：「眠れぬ夜の美女」をめざす～夜勤の際の仮眠の取り方とインシデント予防～

今年度は、9月18日（火）に、東洋羽毛工業株式会社の睡眠健康指導士であります新矢昭吾氏をお招きして、第1回研修会「眠れぬ夜の美女」をめざす～夜勤の際の仮眠の取り方とインシデント予防～を実施しました。講義では、仮眠を有効にとることでインシデントの件数が減少するなど、睡眠の大切さを学ぶことができました。当日は47名の参加があり、「睡眠のメカニズムを知ることができてよかった。」「睡眠の重要性が理解できた。」という感想の他、「すぐに眠れることは特技だと思っていたため、慢性睡眠不足だとは驚いた」等の意見があり、睡眠について考える良い機会になったと思いました。



第2回研修会：「看護と政治について理解を深める」

第2回の研修は、10月9日（火）に基礎研修として、埼玉県看護連盟青年部 大城純明主任を講師として、テーマ：「看護と政治について理解を深める」と題し実施しました。対象は主任とし、43名の参加がありました。研修終了後「協会と連盟の違いが理解できた」「連盟って職場環境を考えてくれるところだと初めて知った」さらに、「政治の世界って関係ないって思っていたけど 結構身近だった」など意見がありました。



《開催予定》第3回研修会：～シンデレラになるために？～「好感を与える印象をつくるためのメイクを学ぶ」

1月19日（土）には、～シンデレラになるために？～「好感を与える印象をつくるためのメイクを学ぶ」と題し、第3回目の研修計画を立てて、誰からも好かれるような印象のメイクを行い、より良い環境づくりができる現場の提供を考えております。

今後も、看護連盟の活動について若い看護師の意識づけができるようにポリナビ役員と共に青年部活動への参加を促すことや、興味をもてる研修企画などに取り組んでいきたいと思います

第8支部

第8支部

施設数：12 か所
会員数：45 名



西川 紀子支部長



砂川 鶴子幹事長

9月には、県主催で行われた研修の「アサーティブな伝え方」の伝達と、連盟会員の交流会をかねてミニ研修会を実施しました。短時間ではありましたが、日ごろの悩みや困っていることなど活発な意見交換ができました。



石田まさひろ議員のプロモーションビデオ上演中

10月に、江口智子先生を招いて、「レジリエンスとは～折れない心で働き続けるために～」をテーマに研修会を開催しました。看護師だけでなく介護士の方も多数参加していただきました。レジリエンスについて学び、これからはしなやかで折れない心で働き続けられると思います。



第9支部

第9支部

施設数：7 か所
会員数：375 名

平山 和枝支部長

土屋 儀志子幹事長



平成29年度活動報告会・第3回研修会



開催日：平成29年3月22日

会場：埼玉医科大学 国際医療センターC棟2階会議室

講師：医療法人積仁会旭ヶ丘病院
宮田奈々認定看護師

テーマ：地域包括システムにおける地域病院の役割

平成30年度 第2回研修会



開催日：平成30年10月25日

会場：医療法人積仁会旭ヶ丘病院

講師：埼玉医科大学 国際医療センター
新山和也重症救急看護専門看護師

テーマ：フィジカルアセスメント

参加者感想：

「観察のポイントについて学びました」「ショック時の初期対応について具体的に学ぶことが出来ました」と大変好評で、第2弾を希望する声が聞かれました。

平成30年度 第1回研修会



開催日：平成30年8月26日

会場：埼玉医科大学 国際医療センターC棟2階会議室

講師：埼玉医科大学 国際医療センター救命科
高平修二准教授

BLSインストラクターのみなさん

テーマ：BLS研修

役員による施設訪問



左から土屋 八鍬 深谷 平山

役員から一言

支部長2年目となりました。研修会などを通し会員拡大と石田まさひろ参議院議員の応援の輪を広げていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。（支部長：平山和枝）

会員の皆様にとって有意義な研修などの企画運営を考え提供してまいりたいと思います。また第25回参議院議員選挙では選挙への参加を促していきたいと考えております。どうぞよろしくお願いします。（幹事長：土屋儀志子）

昨年同様、看護連盟活動に貢献すること、また看護連盟の必要性を理解していただき少しでも会員数増加に役立ちたいと思います。よろしくお願いします。（幹事：深谷圭秀）

役員として2年目を迎えました。研修会の開催や施設訪問を通じて交流の輪が少しずつ広がっていると思います。今後も多くの方々に看護連盟活動の主旨をご理解いただけるよう活動に貢献したいと思います。（幹事：八鍬美香子）

連盟活動に参加して2年が経ち、活動の重要性が分かり始めると同時に看護連盟そのものが知られていないと気づかされました。固くなりすぎず楽しく活動を知っていただけるような活動していきたいです。（ポリナビ：川上 明）

お知らせ

飯能市の宮沢湖に北欧をイメージしたメッツアビレッジが11月9日オープン、そして2019年3月にムーミンバレーパークも開園します。みなさまでどうぞ越しになってみてください。

第10支部

第10支部

施設数：4 か所
会員数：50 名



新井 トヨ子支部長



小泉 千秋幹事長

1 7月18日(木) 18:30~19:40

テーマ：認知症にある人との関わり方

講師：認知症看護認定看護師 神山 敬先生



昨年のアンケートより今年も認知症について、皆野病院の神山先生にお願い致しました。短時間ではあるが定義から病態まで、「認知症にある人に優しさを伝える技術」「認知機能低下に応じた支援技術」を十分な資料と準備でわかりやすい講演でした。

参加者：55名（看護師・介護士・看護助手・ケアマネ・言語聴覚士・OT・クラーク
支援相談員・事務）

参加者より：認知症にある人に優しさを伝える技術（見る・話す・触れる）でハットさせられました。心を通わせ良い感情が残せるような関わり方を実践していきたいと思っています。ありがとうございました。

2 11月8日(木) 18:30~19:40

テーマ：「排泄に関連するADLの評価のとらえ方」～FIMを中心に考える

講師：理学療法士 平沼 敦史先生

秩父地域では、平成21年から地域で統一した排泄ケアを目標に地域の排泄委員会が発足しました。秩父市立病院の認定看護師がリーダーとなり、現在は排泄連携協議会として、秩父リハビリテーション連絡会と連携して活動しています。

最近は評価ツールとしてFIMが使われることが多いため、研修希望者が増えました。

参加者：45名（看護師・介護士・ケアマネ・PT・OT）

参加者より：・他職者と一緒に分析して、チームで対応していけるようにしたいと思った。

- ・とてもわかりやすく、奥深い内容で今後活かせる。一つ一つの細かい行動に目を配って、その人らしい「排泄」、最適の「排泄」ができるよう取り組んでいきたい。
- ・HIMは細かいが良いツールだ。わかりやすかった。



平成30年度も秩父地域看護師会・秩父リハビリテーション連絡会・排泄連携協議会と地域の皆様との共催で、魅力ある研修会が実施できたことに感謝致します。

第11支部

第11支部

施設数：13 か所
会員数：100 名



十文字 敦子支部長



竹中 証幹事長

皆さんこんにちは。いかがお過ごしですか。いつも11支部の活動にご協力いただきありがとうございます。6月に行われた総会で、支部の加藤幹事長が任期満了に伴って退任され、竹中幹事長、倉持幹事、畠山幹事の4名で新しく出発しました。なかなか、軌道に乗れず反省ばかりの毎日ですが、竹花県幹事の指導をいただきながら、少しずつですが、来夏に向けて準備を進めております。

第11支部は、高崎線と東北線に挟まれ、地域が広く大きな病院というよりも、クリニックや介護施設が点在しております。点在している施設の把握をするために洗い出しをいたしました。その病院やクリニック、訪問看護ステーション、介護施設へ研修会の案内や支部からのお知らせを配布させていただいております。ぜひ、一読していただき研修会への参加やご意見をいただきたいと思います。3月2日には、摂食・嚥下障害認定看護師の方を講師に招いて、地域で取り組む食形態の統一について研修を予定しております。

これからも、地域に根ざした看護・介護をしていくために本来の政治力とはなんなのか。皆さんとともに考え、行動していきたいと思います。これからもご指導、ご協力をお願いいたします。



「自分自身の終活について考えよう」

日時：平成30年9月8日(土) 13時30分～16時30分 会場：ラフレさいたま 桃の間
目的：「人生100年時代、自分の思いをかなえる終活を考える」 参加者：139名

第一部：講演会「上野先生、家で一人で死ねますか」

講師：社会学者・東京大学名誉教授 認定NPO法人ウイメンズアクションネットワーク理事長 上野千鶴子氏

一人世帯が増加している現状と、最後はみんな1人になる可能性が高いことを、統計的な裏付けを持って説明された。どこでどう暮らすのか、どんな介護を受けたいのか、どんなふうに「終わるのか」を生前に考え、準備することが大切である。そのためには、人的環境・社会資源の活用などの情報を得ながら準備する必要がある。1人で生きる条件として、自己決定できること、キーパーソンをもつこと、システムを活用すること。現実には、本人の意志を尊重した支援を大切にしたいが、家族の意志が強いことが多い。

会場からの質問、「先生は、家で1人で死ねますか」に対して力強く「大丈夫です」と応えて下さった。
埼玉県看護連盟 監事 井口 かほる



講師 上野千鶴子氏

第二部：シンポジウム「在宅見取りを支える訪問看護」

座長：日本訪問看護財団常務理事 佐藤美穂子氏

シンポジスト：埼玉県訪問看護ステーション協会会長 三塩 操 氏
みのり訪問看護ステーション所長 高橋 リサ子 氏
春日部市地域包括ケアシステム推進センター副センター長 南本 浩之 氏

座長の「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン」の解説後、シンポジストから取り組み内容の発表、その後会場との意見交換会が行われました。単身世帯が増加する中、地域として、また看護職として、在宅見取りをどう支えていくか、課題が明らかになりました。



座長 佐藤美穂子氏

「国会見学」と「原宿の日本看護協会・看護連盟見学」

日時：平成30年10月16日(火) 参加者：55名

国会議事堂を見学して

深谷赤十字 小内亜弥香 斉藤恵里加

国会議事堂の見学は小学生以来でした。当時とはまた違った見方で見学ができたと思います。国会議事堂見学に行く前は、とても固そうで自分とは縁がなさそうなイメージがありましたが、実際に見学してみると歴史深い建物やニュースでよく見る光景に興奮しました。参議院の議席には、天皇陛下が座られる御席があり、日本の天皇に対する象徴性を感じられました。また国会見学のあとは、参議院会館で国会議員の方々の活動報告をお聞きしました。私たち看護師が働きやすくなるよう、また、より良い社会福祉の実現のために力を尽くして下さっている現状をお聞きし、選挙の大切さを実感しました。更に、阿部俊子さんが外務副大臣に、たかがい恵美子さんが厚生労働副大臣に就任され、花束をお渡しさせていただきました。貴重な体験をすることができ、忘れられない1日となりました。

国会見学及び日本看護協会・看護連盟会館の見学に参加して

光の家療育センター 浅見マリ子

何回目かの国会見学ですが、少し緊張しての参加でした。参加者は国会議事堂、現地集合で皆さん揃って国会の中に。少し古いですが板垣退助らの銅像もあり時代を感じられました。議員会館へ移動し埼玉県の国会議員さんや高階議員の挨拶もありました。私たちの代表高階議員が副大臣に就任したお祝いのお花束贈呈も見られて感動しました。何故かジーンとききました。その後参加者全員で電車で表参道まで大移動し、一度は見たかった日本看護協会に行く機会に参加できてとても良かったです。



たかがい恵美子厚生労働副大臣
おめでとうございます



次はぜひ立候補してください



あべ俊子外務副大臣
おめでとうございます

全国 12,000 床以上の医療機関・介護施設で採用

シワにならない
医療用ボックスシート

特許取得済

リネンリース対応

ぴったりシート

- ◆ 日常の手直しが要らず、肌触りの良いニット素材のボックスシート
- ◆ 縦横に伸びるので、自動体位変換機能付きエアーマットにも使えます
- ◆ 人手不足の解消にも貢献し、快適なベッド環境をお届けします



エアーマット使用例

医療機関、介護施設、訪問看護、訪問介護の事業所に実際にご使用いただけるサンプルをお届けしますので、お気軽にお申し付けください

お問合せは

☎ 048-953-3100

訪問看護ステーションを通じて
在宅のベッドにも広がっています！

お問合せ
サンプルのお申し込みは

日本訪問看護財団
法人会員



株式会社 信 公

埼玉県三郷市泉 3-3-17
TEL : 048-953-3100

<http://www.t-shinkou.co.jp/>
E-mail : info@t-shinkou.co.jp

お知らせ

日 時	内 容	場 所
2019年 2月1日(金)	リーダー研修会	埼玉県看護協会研修センター
6月6日(木)・7日(金)	日本看護協会総会	函館アリーナ
6月14日(金)	日本看護連盟総会	ザ・プリンスパークタワー東京
6月15日(土)	埼玉県看護協会総会	埼玉県看護協会研修センター
6月29日(土)	埼玉県看護連盟総会	ラフレさいたま

平成30年度 連盟会員 入会受付中！

年会費 日本看護連盟会費 5,000円
 埼玉県看護連盟会費 3,000円
 計 8,000円

学生会員：無料

問合せ先：048-625-7002

皆様のご入会を
お待ちしております



事務局より

「会員変更届」をお忘れなく

姓の変更・転居・施設異動など、登録情報に変更があった場合は「会員変更届」の提出をお願いいたします。用紙は連盟ホームページよりダウンロードできます。

発行所：埼玉県看護連盟

〒331-0078 さいたま市西区西大宮三丁目3番地
 埼玉県看護協会研修センター内
 TEL 048-625-7002 FAX 048-625-7003
<http://www.kango-saitama.jp/>
 発行責任者 竹内 良子
 印刷所 株式会社アサヒコミュニケーションズ
 TEL 048-541-5152

編集後記

今号は支部活動の特集号と致しました。“連盟だより”としましては、皆様からの声をお聞かせ頂き、掲載したいと願っております。今年も残すところ僅かになりました。来年が皆様にとりまして素晴らしい年になりますよう祈念申し上げます。

暖かさに包まれる
贅沢なひととき。



水と、空気と、睡眠と。

ルモーン

Lumone

 GOOD DESIGN

ルモーン「マウンテンキルト掛けふとん」は
2017年度グッドデザイン賞を受賞しました。

 **東洋羽毛北関東販売株式会社**

埼玉営業所 〒362-0017 埼玉県上尾市二ツ宮 963-3

 **0120 - 223062**

～お気軽にお問い合わせください～

東洋羽毛は睡眠セミナー
講師を、無料で派遣いた
します。



この印刷物は再
生紙と環境にや
さしい「植物油
インキ」を使用
しています。



P-B10151